

---

上越市の東部に位置し、総戸数2000余りの地域です。

県立中央病院の移転と県立看護大の移転、さらに宅地造成の進展により

周辺の環境が著しく変化しています。

鴨島・子安地区は、県道の拡張・区画整理などが進んでいます。

PTAや地域の方々は、教育尊重の伝統を受けて、

学校に対する協力を惜しみません。

---

## <稲田の由来>

当村一円沼地で、その辺りに鴨が下り立ったところを鴨島といい、稲のあるところを稲田という。

(稲田古今記録)

現在の諏訪神社に健御名方命(たけみなかたのみこと)の脛を埋納し、

その後、命がこの里で田を耕し、草來を拓き農桑の業を勧めたことから往昔は稲田神社と称し、

それが村名となる。

稲田諏訪神社を経て諏訪神社となる。

(神社明細帳)

上古、物部系が関川以東の頸城開発にあたったが稲田は物部為奈(いな)と関係がある。

為奈が稲に転じ、為奈神社が稲神社になり更に稲田神社となった。

後世、諏訪神社を持ってきたときに、稲が脛(えな)となり、

健御名方命(たけみなかたのみこと)の脛を埋めたことにつながったのである。

(新道村誌)

---

## 学校の沿革

- 明治 6 年（1873年） 第 5 中学区第 36 番小学校稲田校として開校（光明寺聖舎内）
- 明治 34 年（1902年） 校舎新築現在の位置に移る。
- 大正 11 年（1922年） 創立 50 周年記念式典 挙行
- 昭和 16 年（1941年） 稲田国民学校と改称
- 昭和 17 年（1942年） 創立 70 周年記念式典 挙行
- 昭和 22 年（1947年） 新道村立稲田小学校と改称
- 昭和 24 年（1949年） 尾崎行雄氏（雅号は号堂）揮毫の教育碑の建立
- 昭和 27 年（1952年） 創立 80 周年記念式典 挙行
- 昭和 29 年（1954年） 高田市立稲田小学校と改称
- 昭和 46 年（1971年） 上越市立稲田小学校と改称
- 昭和 47 年（1972年） 新潟県小学校教育研究会指定国語科研究会を記念し人魚像を建立
- 昭和 48 年（1973年） 創立 100 周年記念式典 挙行
- 昭和 59 年（1984年） 新校舎竣工・創立 110 周年記念行事を行う
- 平成 4 年（1992年） 創立 120 周年記念式典 挙行
- 平成 14 年（2002年） 創立 130 周年記念式典
- 平成 24 年（2012年） 創立 140 周年記念式典
- 平成 28 年（2016年） 教室棟外壁改修
- 平成 29 年（2017年） 教室棟トイレ・プール改修
- 平成 30 年（2018年） 管理棟トイレ改修
- 令和 2 年（2020年） 体育館改修

---

## 児童数の推移

<u>平成</u> <u>8年</u>	<u>平成</u> <u>9年</u>	<u>平成</u> <u>10年</u>	<u>平成</u> <u>11年</u>	<u>平成</u> <u>12年</u>	<u>平成</u> <u>13年</u>	<u>平成</u> <u>14年</u>	<u>平成</u> <u>15年</u>	<u>平成</u> <u>16年</u>	<u>平成</u> <u>17年</u>
384 人	396 人	388 人	387 人	394 人	360 人	362 人	377 人	390 人	398 人
<u>平成</u> <u>18年</u>	<u>平成</u> <u>19年</u>	<u>平成</u> <u>20年</u>	<u>平成</u> <u>21年</u>	<u>平成</u> <u>22年</u>	<u>平成</u> <u>23年</u>	<u>平成</u> <u>24年</u>	<u>平成</u> <u>25年</u>	<u>平成</u> <u>26年</u>	<u>平成</u> <u>27年</u>
405 人	431 人	419 人	433 人	428 人	410 人	393 人	381 人	380 人	391 人
<u>平成</u> <u>28年</u>	<u>平成</u> <u>29年</u>	<u>平成</u> <u>30年</u>	<u>令和</u> <u>元年</u>	<u>令和</u> <u>2年</u>	<u>令和</u> <u>3年</u>				
374 人	390 人	394 人	385 人	384 人	339 人				

---